

平成28年度第1回八王子市多文化共生推進評議会議事要点録

【日時】 平成28年7月8日（金）午後6時30分から8時30分まで

【場所】 ファルマ802 中心市街地活性化スペース

【出席者】 ◎評議員

遠藤評議員、岡林評議員、串田評議員、

シュレスタ評議員、舘山評議員、谷川評議員、児野評議員、

ドミ一評議員、マダワラ評議員、森茂評議員、

◎事務局

市民活動推進部 立花部長、多文化共生推進課 浅岡課長、同課 櫻井主査、
石川主任

【欠席者】 なし

【公開・非公開の別】 公開

【傍聴人】 なし

【配付資料】 評議会次第

資料1 八王子市多文化共生推進プラン取組状況

資料2-1 平成28年度外国人アンケート案

資料2-2 平成23年度外国人アンケート

資料3 八王子市の外国人の状況

資料4 八王子市多文化共生推進評議会開催要綱

資料5 審議会等会議の公開について

資料6 八王子市多文化共生推進評議会名簿

1 開会

- ・配付資料の確認

2 部長挨拶

3 各評議員自己紹介

4 多文化共生推進評議会について説明

- ・多文化共生評議会の目的等について
- ・審議会等の公開について

5 座長の選任

- ・評議員の互選により森茂評議員に決定。

6 意見交換

◎多文化共生推進プランについて

評議員

- ・八王子市多文化共生推進プランの取組状況を説明していただいたが、ご質問・ご意見をお願いします。

評議員

- ・多文化共生推進課というものが何をするところかわからなかった。町会自治会連合会などでも知らない方が多いので、もっと大勢の方に広めたほうが良いと思う。

事務局

- ・3年前までは国際交流課という課名でした。多文化共生推進課は、「外国人の方に住みやすく、日本人の方にも外国人を理解し、文化を認め、お互いに力を発揮していただき、良いまちづくりをしていきましょう」ということを推進していく課になる。
- ・10年以上前より総務省が、多文化共生推進プランを推奨しているが、まだまだ馴染みのない言葉かと思うので、引き続きPRをしていく。

評議員

- ・外国人の人数を住民票で把握するのか？町会自治会への加入促進のチラシなどは、いつ配布されているのか？

事務局

- ・外国人の人数は、住民票ベースの人数になる。またチラシは転入時に配付している。

評議員

- ・住民票を持っていない方を含めたらもっと多い可能性もあるのか。

事務局

- ・その可能性はある。

評議員

- ・永住者と特別永住者の違いは何か？

事務局

- ・永住者は、日本に長くいる方（基本的には10年以上日本にいて、税金を納めている方）。特別永住者は、いわゆる在日の韓国・朝鮮、台湾の方々になる。

評議員

- ・定住者には、難民も入る。

ひょうぎいん
評議員

- ・住民登録をしていない外国人は、たくさんいると思うが、その方々に対するサービスはどのようなになっているのか？亡くなった場合等の対策はどうしているか。

じむきよく
事務局

- ・外国人の人数は、住民登録されている人のみだ。住民票を置いていない外国人は人数に含まれていない。また、基本的に市のサービスは住民票を置いている方が対象になる。

じむきよく
事務局

- ・登録がない方で死亡された場合の対策は行旅死亡人の扱いになるかと思うが、詳しくは把握できていない。

じむきよく
事務局

- ・取り扱い日本人と同じになると思う。5年に一度、国勢調査を行い、住民票を置いている人も調査を行う。住民基本台帳上の人口は約56万人だが、国勢調査の人口は約58万人になり、2万人の差がある。八王子市は学園都市ということで大学生と外国人の可能性がある。
- ・日本人でも、戸籍が不明の場合は、行旅死亡人として国のお金で葬儀を行うことになる。外国人の方も基本は同じだが、国により、取扱いが変わる。国籍がわかれば確か大使館に連絡をするようになる。

ひょうぎいん
評議員

- ・プランの取り組み状況の表に、同じ事業がいくつか見られる。例えば、事業No.1と11、9と35には、同じ事業が書かれている。重複して件数をカウントしているのか？

じむきよく
事務局

- ・同一事業であっても、目標が異なるものについては、取組数を重複して計上している。

ひょうぎいん
評議員

- ・外国人の友達から相談を受けた件だが、小学校の就学案内通知は多言語で書かれているが、同封されていたその他の学校選択制の説明や選択できる学校についての文書は日本語で書かれており、理解することが出来ていなかった。細かい内容については多言語になっていないものもある。
- ・説明会では日本人と外国人には違った次元の説明が必要ではないか。たとえば、「学校選択」「いくつかの学校が書かれているが、その中から通わせたい学校を選択することが出来ること」が理解出来ていなかった。
- ・外国人が窓口に行かないと情報が取れないようでは不便なので、インターネットに多言語での情報を載せ、検索できると便利で良い。手続きなど、それ以外の情報も得られるようにすると良いと思う。

事務局

- そのような問題があることを所管課に伝える。

事務局

- 情報は多言語化されているけど、そもそも学校選択制制度の説明が無く、「学校選択」とは何かということですね。

評議員

- スリランカでは学区がなく、遠いところでも設備が良いからなどの理由で、自由に学校を選べた。日本とは制度が違うのでスリランカ出身の人には日本の制度は理解できない。
- 通知には小学校説明会の日程などの文書も入っていたが、すべて日本語だった。日本の学校に行くのかを問う文書は英語だったが、その他の文書は、日本語だった。
- 外国人は、「給食費はいくらか」「授業は何分か」等、日本人が質問する内容とは違う次元のことを聞きたい。母国と違う日本の学校制度がわからないので不安になっている。

事務局

- 今後に活かすためお聞きしますが、日本語はどの程度理解出来る方か？やさしい日本語でふりがながあれば理解できるか？

評議員

- 日常会話は出来る。ひらがななら読めると思う。やさしい日本語で書かれていれば分かると思う。夫は英語ならわかる。

評議員

- 外国人市民はローマ字はわかるけど、ひらがなはわからない人が多い。

評議員

- 日本のお母さんでも小学一年生を持つ親はとっても不安があり、同じ悩みをもっている。外国人のお母さんだったらなおさら不安がある。

評議員

- 二つほど、思ったことがある。一つは事業がいくつかに重複していることについて。事業の効果がでてきているから、いろいろな目標のところにでてきていると思う。会社では、何かやる時に、二つ、三つの効果が出るような事業をやれと言われていた。行政の事業も同じだと思う。目的が違ふところに同じ事業が書かれていることは、効率的に出来ていることで、良いことだと思う。
- 二つ目は、情報がインターネットにアップされているほうが良いという意見に同感である。私の知り合いの外国人は、コミュニケーションが濃密である。濃密なコミュニケーションは国を離れていても同じだ。スマートフォンなどを使いこなし、友達同士のコミュニケーションでいろいろな情報をやり取りしている。だから、インターネットにアップし、検索できるようにすれば情報は伝わるようになると思う。

ひょうぎいん
評議員

- 先ほどの学校の話は、情報を多言語化することとは違う話だと思う。日本の学校の制度を知らないということになると、情報の多言語化も重要だが、オリエンテーションが必要だと思う。

ひょうぎいん
評議員

- 都立高校に入るための外国人向けのオリエンテーションはあるが、小中学校はないと思う。

ひょうぎいん
評議員

- 今はそれぞれの自治体で新たに多言語の文書を作らなくても、学校の行事等の通知を共有するサイトがある。新たに作らなくても活用できるものはある。

ひょうぎいん
評議員

- 計画に沿って各所管が取り組んでいる点は評価できる。次回、改訂対象となるかわからないが、2020年に向け、非常時の多言語対応について検討する必要があると考える。例えば電車が止まった時、飛行機が遅延している時など日本語でしか対応していないことはよくある。このような場合に外国の方に交通機関情報や災害状況などをどの様に伝え支援していくかが重要になる。

ひょうぎいん
評議員

- 神奈川県国際交流協会では、年齢やメールアドレスなどを登録しておいて災害時等にいちに多言語で発信するシステムがある。

ひょうぎいん
評議員

- 先ほど指摘のあった、No9とNo35の事業のように同じものがある。という指摘についてはどうするか。

ひょうぎいん
評議員

- No.9は外国人による地域活動の充実、つまり外国人の参加で、No.35は日本人が参加するものになるので違う。

じむきょく
事務局

- 現れる効果が違う。内容が同じ事業は、目標の達成に向けての手段が同じだけで目的が違うものになる。

じむきょく
事務局

- いくつか事業があるならば、別のものを載せることも考えられる。
- 今回、資料1について様式を変えさせていただいた。膨大な情報があり、いかに理解しやすく、議論できるのかを考えたが、いかがか？

ひょうぎいん
評議員

- すごく読みやすい。

ひょうぎいん
評議員

- ・「現在の状況」の欄は、概要を定量的に表現し、さらに現在の状況を書き足してあるので理解しやすい。

ひょうぎいん
評議員

- ・目標はいつまでの期間か？

じむきよく
事務局

- ・プランは平成35年までだが、今の目標設定は平成29年度までになる。

ひょうぎいん
評議員

- ・事業No.8のキーパーソンの育成を行う際に、外国人の在留資格などいろいろなデータを見て行っているのか？

じむきよく
事務局

- ・フェイスブックを活用してグループを作成している。現在のコミュニケーショングループは中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ベトナム語、英語、英語（フィリピン）の6グループがあるが登録者が少ない。このグループでは、普段のコミュニケーションだけでなく、災害時の情報交換の場として活用できればと考えている。キーパーソンに関しては、在留資格は確認していないが、留学生も永住者もさまざまな方にキーパーソンに入ってもらえただけだと、より効果的なものになっていくと思う。

ひょうぎいん
評議員

- ・個人的な意見ですが、漢字文化圏でない人には、ローマ字があるとよい。漢字・ひらがな表記だけでなくローマ字表記もあると多くの人に、より理解されるのではないかな。

ひょうぎいん
評議員

- ・ローマ字は作成するのに事務的に大変ではないか。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本で生活するなら各々積極的に勉強してひらがなが読めるようにならないといけない。

ひょうぎいん
評議員

- ・事業No.21はまだ、具体策はないのか？

じむきよく
事務局

- ・具体的には動き始めていない。これからの議論になる。

◎外国人アンケートについて

ひょうぎいん
評議員

- ・町会・自治会の加入率が下がっていることが問題なので、町会・自治会への加入の促進について書いてもらえると良い。

ひょうぎいん
評議員

- 具体的にはどんな設問か。

ひょうぎいん
評議員

- 「町会・自治会に興味がありますか？」という設問で、興味があるかないかを答えてもらおう。

ひょうぎいん
評議員

- 町会・自治会が何をやるかがわからない。外国の人だけでなく若い人も入りにくい。近所の人に声を掛けてもらわないと入りにくい。自分から町会の加入について話すことはない。

ひょうぎいん
評議員

- 街路灯をはじめ、皆が恩恵を受けている。災害時などにも町会に加入しているかしていないで影響があるのではないか。

ひょうぎいん
評議員

- 加入チラシがどこまで徹底されているか。外国人の方は、そもそも町会・自治会がわからない。

ひょうぎいん
評議員

- チラシを持って実際に説明に行くのが良い。

ひょうぎいん
評議員

- コミュニケーションが出来てくれば自然と入ってくると思う。

ひょうぎいん
評議員

- 町会の夏祭りなどのイベントの時や張り紙などに一言呼びかけをしたらどうか。

ひょうぎいん
評議員

- アンケートの目的は、町会に入っているかどうかの実態把握ではなく、外国人が何に困っているのか等を調べるものなので、ちょっと難しいかなと思う。

ひょうぎいん
評議員

- 私の町会は年間で4,500円ぐらい払っている。生活の厳しい人やわからない外国人にとっては、高く感じると思う。

ひょうぎいん
評議員

- 外国の人にとって、町会・自治会はどう感じるのか。

ひょうぎいん
評議員

- 住民同士のお互いの交流があり、子供もいればお年寄りもいる。緊急の時はお互いに助け合い良いと思う。加入のメリットは何か伝えれば良いと思う。

ひょうぎいん
評議員

- 夜もパトロールもやっている。やっていることをアピールするべき。

ひょうぎいん
評議員

- ・アンケートの設問はすべて決まっているのか。

じむきよく
事務局

- ・まだ決まっているわけではないので、修正も可能である。

ひょうぎいん
評議員

- ・今までのデータの分析は簡単なものだけなので、設問と設問を連結した分析があったほうが良い。
- ・何を一番知りたいか。関連があるもの2、3点に絞ってやるといい。

ひょうぎいん
評議員

- ・何か具体的にアイデアがあるか？

ひょうぎいん
評議員

- ・大きな項目で言えば、「あなたのこと」「住むところ」「就労」「教育」などイエス・ノーなど簡単に答えられるものにして、密接に関連する設問にする。具体的には、もう少し確認しないとわからない。

ひょうぎいん
評議員

- ・相関分析のようなことですね。前はそこまでやらなかった。今回のアンケートでそこまで必要があるのかどうか。

じむきよく
事務局

- ・男性・女性・国籍別等で簡単なクロス分析であれば、出来る。難しい分析でなければ出来る。

ひょうぎいん
評議員

- ・分析は、国籍ごとにするのか。

ひょうぎいん
評議員

- ・そこまでする必要があるかどうか。

ひょうぎいん
評議員

- ・結果をぜひ知りたいので、教えてほしい。

ひょうぎいん
評議員

- ・アンケートの目的は、プランの改定時にどう反映させるか。

ひょうぎいん
評議員

- ・問8で、「住み続けたいか」という設問について、回答の理由を訊きたい。自由記述になると回答数は減るが、住みたくないという回答の理由は確認したい。

ひょうぎいん
評議員

- ・理由を1、2行書いてもらうようにしますか。

じむきよく
事務局

- ・問8の下に自由記述で理由を書く欄を入れたいと思う。

ひょうぎいん
評議員

- ・ こんかい あんけーと と かた ほうほう よう
今回のアンケートの取り方の方法はどの様にするのか？

じむきよく
事務局

- ・ ぜんかい へいせい ねん あんけーと たいめん にほんごきょうしつ こくさいこうりゅうふ えすてい ぼる さんか
前回、平成23年のアンケートは、対面で日本語教室や国際交流フェスティバルに参加
した方に実施したが、かた じっし かたよ で かんが えられるので、こんかい むさく い ちゅうしゅつ
郵送で行う予定である。今後、ご意見等があればメールでお願いしたい。

じ む れん らく
事務連絡

- ・ じ かい かい さい よ て い び へいせい ねん がつ にち きん
次回開催予定日：平成29年2月3日（金）18：30～
- ・ ばしよ ばちおうじ すく え あ びる かい がくせいこうりゅうしつ こくさいこうりゅうしつ
場所：八王子スクエアビル11階 学生交流室・国際交流室